

-Si-O-Si-を主鎖に持つ不燃性・無機系塗料

エコアルファコート[®]

無機G-2300D

硬くて、強くて、汚れにくい
付着した汚れも容易に除去することができ
美しい外観を保つ**不燃性・無機系防汚塗料！！**

主な特徴

エコアルファコート無機G-2300Dは・・・

- 落書き防止・貼り紙防止効果があります!!
(落書きを容易に除去することができます)
- 高硬度で優れた耐熱性・防汚性
・超耐候性があります!!
(ガラスと同じシロキサン結合を持ち、
美観を長期にわたり保持することができます)

撥水撥油性

貼り紙防止

超耐候性

落書き防止

防汚性

耐薬品性

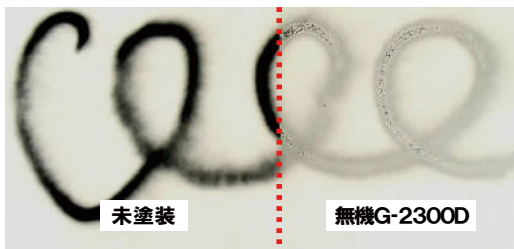
不燃性

用途

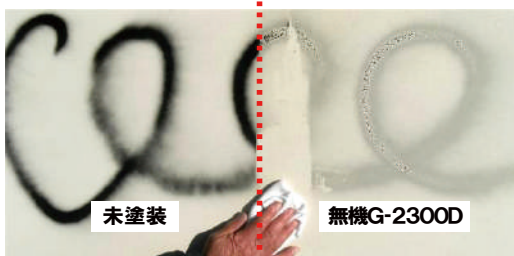
落書き防止、貼り紙防止、車両アルミホイール汚れ防止、スス汚れ防止、除雪機器・スコップなどの着雪防止、プラスチックパーツ保護美化、モニュメント・看板美観維持、汚物汚染軽減、水垢防止、台所什器汚れ防止など

ラッカーズプレーによる落書き

無機G-2300D塗装部分は、塗料が弾いて濃く描けません。

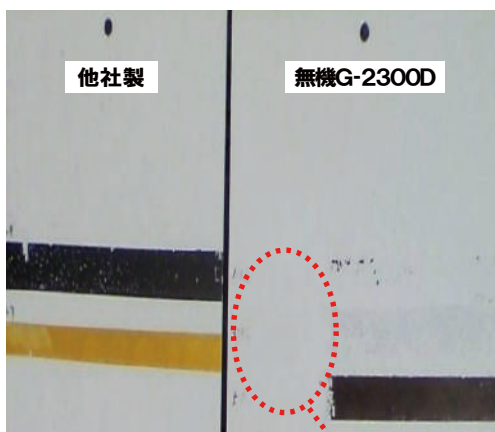


また、布で簡単に拭き取れます。
経時でもシンナーを含ませた布で容易に拭き取れます。



屋外暴露後の拭き取り

無機G-2300Dを塗装し、屋外暴露1・3・6ヶ月
経過後にラッカーズプレーで汚し、翌日、布で拭き取ります。



1ヶ月後・布による拭き取り
(残部も自然に消失)

3ヶ月後・布による拭き取り
(残部も自然に消失)

6ヶ月後・布による拭き取り

布で拭き取れた状態です。

色名

クリアー（透明）

荷姿

- 1. 05 L セット
- 4. 20 L セット
- 14. 0 L セット

塗装方法

工程	塗料名	調合	使用量 (ml/m ²)	塗装回数	塗装間隔(hr)			塗装用具	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整 油分、ゴミ、ホコリ、カビ等の汚れはキレイに除去する。 貼り紙は皮スキ、#240研磨紙等で除去する。落書きはラッカーシンナー、#320研磨紙等で除去する。									
塗装仕様(金属、プラスチックおよび旧塗膜面など)・・・強力な撥水、防汚、絶縁、落書き防止									
1	下塗り	G-1	主剤:硬化剤=6:1 G-1プライマー専用シンナーで 0~10%希釈	20~50	1	-	2~48	-	ハケ、ローラー、スプレー
2	上塗り	G-2300D	主剤:硬化剤=6:1 G-2300D専用シンナーで ハケ: 0~15%希釈 スプレー: 10~30%希釈	25~35	1	-	-	48以上	ハケ、ローラー、スプレー
塗装仕様(コンクリート面など)・・・強力な撥水、防汚、落書き防止									
1	下塗り	G-2	主剤:硬化剤=6:1 G-2プライマー専用シンナーで 0~10%希釈	80~140	1	-	夏季1以上、24以内 冬季3以上、24以内	-	ハケ、ローラー、スプレー
2	上塗り	G-2300D	主剤:硬化剤=6:1 G-2300D専用シンナーで ハケ: 0~15%希釈 スプレー: 10~30%希釈	25~35	1	-	-	48以上	ハケ、ローラー、スプレー

(※) 工程内(同じ塗料を重ねる際の間隔)、工程間(異なる塗料を塗り重ねる際の間隔)、最終養生(最終工程が終了してから、実用に供することができるまでの時間)

(※) 上記仕様中の上塗り塗料はいずれも指触乾燥後の塗り重ねは出来ません。使用量は理論値になります。塗装時のロスなどは含まれておりません。

塗料性状

試験項目	結果	評価方法
粘度	10秒	JIS K5600 フローカップ法
貯蔵安定性	合格	45℃×3ヶ月異常なし
乾燥性	30分以内	指触乾燥(23℃)
塗膜の外観	透明	
光沢度(%)	80%以上	

一般性能

試験項目	結果	備考	
密着性	良好	JIS K5600	
鉛筆硬度	3H	常温乾燥	
	6H	100℃×1hr加熱	
耐水性	合格	JIS A6909	
耐アルカリ性	合格	JIS K5600	
耐塩水性	合格	JIS K5600	
貯蔵安定性	合格	JIS K5600	
不燃性	合格	バーナー直下	
防汚試験	マジックインク	合格	布拭き取り性
	ラッカースプレー	合格	(社内試験)

取り扱い上の注意

●使用上の注意事項

- ・降雨が予想される場合は塗装を避けてください。
- ・気温5℃以下、湿度85%以上、表面結露が見られる場合、施工を避けてください。
- ・標準塗布量に準ずる範囲で、タレ、塗り残しのないよう均一に塗装してください。
- ・1回塗りですべて仕上げてください。乾燥後の塗り重ねはできません。
- ・塗装は吹き継ぎのない様に塗装してください。
- ・吹き継ぎのある場合は、目地などで養生してブロック仕上げてください。

●救急処置

- ・目に入った場合は、直ちに多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- ・蒸気ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合は多量の水で洗い流し、痛みまたは外観に変化がある時は、医師の診断を受けてください。

素材付着性

(40℃温水 浸漬試験)

各種素材	30日浸漬後	
	脱脂部	研磨部
鉄板	○	○
ステンレス	○	○
アルミ	○	○
銅板	○	○
ブリキ板	○	○
クロムメッキ	○	○
チタン材	○	○
エポキシ樹脂	○	○
サディン(金属系)	○	○
サディン(金属以外)	○	○
PET	○	○
ABS	○~△	○
硬質塩ビ	○	○
アクリル	○	○
ウレタン系塗膜	○	○
エポキシ系塗膜	○	○

※専用プライマー + 無機G2300D

※研磨部はコンパウンド#1500を使用(JIS K5600-5-6 試験結果の分類)

※PEなどの一部プラスチックには付着しません。

※軟質樹脂、ゴムなど柔らかい素材に塗装しますと、ヒビ・ワレが生じる場合があります。

●取り扱い及び貯蔵上の注意

- ・塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- ・取り扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、スプレーガンで塗装の場合は必ずマスクをつけ、保護メガネを着用し、長袖の作業衣・保護手袋などを着用してください。
- ・取り扱い後は、手洗い及びうがいを充分にしてください。・容器からこぼれないように取り扱ってください。
- ・必ずフタをし、冷暗所に貯蔵してください。・子供の手の届かないところに保管してください。
- ・中身を使いきってから廃棄してください。やむを得ず塗料を捨てる場合、ウエス・新聞などに染み込ませ、完全に乾燥させてから一般ごみとして廃棄してください。
- ・呼吸器や皮膚が敏感なアレルギー体質の方は、この塗料を使用する作業に携わらないでください。
- ・詳細内容が必要な場合は、各製品の安全データシート(SDS)をご参照ください。

いつの日か私たちは、誇りを持ってこの地球を子どもたちに託したい。

次世代ペイントを提供する

アルファペイント株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井4-5-2
TEL:03-6423-1388 FAX:03-6423-1389
URL: <http://www.alphapaint-group.com>

alpha paint | アルファペイントグループ | 検索